

完了実績報告(所定様式 5 -①)

プロジェクト名称	○○○○○ビル新築工事	
プロジェクト番号	GD-70000-7123	
補助事業者	株式会社●●●●●建設	
補助事業者番号	GD-70000-7123-001	
代表事業者等登録・申請日	2025/4/1	
事業期間	開始日	完了日
	2025/4/10	2027/3/31

令和7年度事業 記入例

※ 本様式（所定様式 5-①～5-⑨-2）は、作成支援様式に記載した内容を、最終の実績額に置き換えて作成してください。
※ 代表事業者及び協力事業者は、個別に作成して提出してください。

複数枚となる場合のページ番号

(1)BIMソフトウェア利用費、(2)BIMソフトウェア利用関連費、(3)CDE環境構築費・利用費 (※補助対象ソフトウェアリストに掲載のものはこちらに記載)

申請区分	補助対象経費区分	補助対象ソフトウェア登録No	商品名	契約形態	耐用年数	単価(円/税抜)	数量	購入金額(円/税抜)	当プロジェクトの利用割合	補助対象経費単位:円	支出額	根拠資料 資料No.	注文日 契約日	契約(耐用)期間		補助対象期間(プロジェクト利用期間)		終了時点		補助対象経費 単位:円			※完了実績報告以降対象額 単位:円 (1)ソフトウェア利用費 (2)ソフトウェア利用関連費 (3)CDE環境構築・利用費			
														開始日	終了日	開始日	終了日	使用期間	残価計算値	(1)ソフトウェア利用費	(2)ソフトウェア利用関連費	(3)CDE環境構築・利用費				
1 実績	(1)ソフトウェア利用費	1	Revit	サブスク	1	412,000	4	1,648,000	50.0%	824,000	領収書等	1	2025/4/5	2025/4/10	2026/4/9	2025/4/10	2026/4/9	1.08	0.000	824,000	824,000		127,250	127,250		
2 実績	(3)CDE環境構築・利用費	26	BIM Collaborate Pro	サブスク	1	144,000	4	576,000	50.0%	288,000	領収書等	2	2025/4/5	2025/4/10	2026/4/9	2025/4/10	2026/4/9	1.08	0.000	288,000		288,000	44,475		44,475	
3 実績	(1)ソフトウェア利用費	50	Rebro	サブスク	1	1,000,000	3	3,000,000	50.0%	1,500,000	領収書等	3	2025/4/5	2025/4/10	2026/4/9	2025/4/10	2026/4/9	1.08	0.000	1,500,000	1,500,000		231,645	231,645		
4 実績	(3)CDE環境構築・利用費	27	Docs	サブスク	1	73,000	2	146,000	50.0%	73,000	領収書等	4	2025/4/5	2025/4/10	2026/4/9	2025/4/10	2026/4/9	1.08	0.000	73,000		73,000	11,273		11,273	
5	正しい登録Noを入力してください。		正しい登録Noを入力してください。		0		0		0		0		0.00		0.00		0		0		0		0			
6	正しい登録Noを入力してください。		正しい登録Noを入力してください。		0		0		0		0		0.00		0.00		0		0		0		0			
7	・完了実績報告において額が確定したものは【実績】を選択してください。 ・未払いを含む場合は【予定】を選択してください。		正しい登録Noを入力してください。		0		0		0		0		<根拠資料について> ・注文書、契約書、納品書、領収書等の根拠資料の名称と資料No.を記載してください。 ・支払根拠資料と合算できるように資料No.はデータファイルおよび各ページにも明記してください。		補助対象期間(プロジェクト利用期間)は、記載するソフトウェア等を申請するプロジェクトで利用した期間を記載すると残価値を踏まえた補助対象経費が算定されます。		※上記期間については、様式4-②の事業期間内で、且つ左記の契約(耐用)期間内である必要があります。		完了実績報告以降対象額は、完了実績報告提出期限の令和8年2月28日以降、補助対象のソフトウェア等を使用する場合の当該期間分の対象額が算定されます。		完了実績報告では、当該金額を所定様式⑥で報告してください。					
8																										
9																										
10																										
11																										
12																										
13																										
14																										
15	実施支援室ホームページに掲載の「補助対象ソフトウェア等リスト」に記載の登録Noを記載してください。		正しい登録Noを入力してください。		0		0		0		0		<耐用年数は下記のとおりです。 <購入の場合> ・ソフトウェア:5年、ソフトウェア関連機器:6年、モニター5年		0.00		0.00		0		0		0		0	
16																										
17													<サブスクリプション、リース、レンタルの場合> 契約期間=耐用年数		0.00		0.00		0		0		0		0	
18													※完了実績報告期限の令和8年2月28日までに支払いが完了した額が補助対象の上限となります。		0.00		0.00		0		0		0		0	
19													※分割払いの場合は、令和8年2月28日までに支払いが完了した対象期間分が耐用年数となります。		0.00		0.00		0		0		0		0	
20													※プリダウントリストに無い期間については、「以内」で選択してください。		0.00		0.00		0		0		0		0	
21													<ソフトウェア購入の場合> 開始日=納品日、終了日=納品日より5年間の末日		0.00		0.00		0		0		0		0	
22													<関連機器の購入の場合> 開始日=納品日、終了日=納品日より6年間(又は5年間)の末日		0.00		0.00		0		0		0		0	
23													<サブスク、リース、レンタルの場合> 開始日・終了日:契約による利用可能な期間の開始日・終了日		0.00		0.00		0		0		0		0	
24													<サブスク、リース、レンタルの場合> 開始日・終了日:契約による利用可能な期間の開始日・終了日		0.00		0.00		0		0		0		0	
25													<サブスク、リース、レンタルの場合> 開始日・終了日:契約による利用可能な期間の開始日・終了日		0.00		0.00		0		0		0		0	
26													<サブスク、リース、レンタルの場合> 開始日・終了日:契約による利用可能な期間の開始日・終了日		0.00		0.00		0		0		0		0	
27													<サブスク、リース、レンタルの場合> 開始日・終了日:契約による利用可能な期間の開始日・終了日		0.00		0.00		0		0		0		0	
28													<サブスク、リース、レンタルの場合> 開始日・終了日:契約による利用可能な期間の開始日・終了日		0.00		0.00		0		0		0		0	

(2) ソフトウェア利用関連費（※パソコン、モニター等関連機器についてはこちらに記

申請区分	補助対象経費区分	商品名(型番)	契約形態	耐用年数	分割払いの場合は、令和8年2月28日までに支払いが完了した対象期間分の開始日から終了日を記載してください。							耐用)期間 (プロジェクト利用期間)	補助対象期間 (プロジェクト利用期間)		終了時点		交付申請対象額 単位:円			※完了実績報告以降対象額 単位:円		
					単価 (円/税抜)	数量	購入金額 (円/税抜)	当プロジェクトにおける利用割合	補助対象経費 単位:円	資料No	注文日 契約日	開始日	終了日	開始日	終了日	使用期間	残価計算値	(1)ソフトウェア利用費	(2)ソフトウェア利用関連費	(3)CDE環境構築・利用費		
1 実績	(2)ソフトウェア利用関連費	HP ノートPC ○○○○○-○○	購入	6	400,000	6	2,400,000	50.0%	1,200,000	領収書等	5	2025/4/5	2025/4/10	2031/4/9	2025/4/10	2026/4/9	1.08	0.619	457,200	457,200	70,605	70,605
2							0		0								0.00	0.000	0		0	
3																	0.00	0.000	0		0	
4																	0.00	0.000	0		0	
5																	0.00	0.000	0		0	
6																	0.00	0.000	0		0	
7																	0.00	0.000	0		0	
8							0		0								0.00	0.000	0		0	
9							0		0								0.00	0.000	0		0	
10							0		0								0.00	0.000	0		0	
																	計	0	457,200	0	70,605	0

※ 同じ内容を複製（コピー）する際や、移動させる際には、
“コピー”→“貼り付け”を行ってください（切り取り不可）。

本様式は円単位で記載してください。
本様式の総合計を所定様式4-②に転記する場合には、千円単位(千円未満切り捨て)で記載してください。

ソフトウェア等の購入数が多い場合、本様式を複数枚提出して下さい。1ページ目は上記枠内に、2ページ目以降の額を記載してください。全ページの合計額を算出します。

完了実績報告（所定様式5-①補足様式）

プロジェクト名称	○○○○○ビル新築工事	一交付決定通知書に記載の番号
プロジェクト番号	GD-70000-7123	
補助事業者	株式会社●●●●●建設	一交付決定通知書に記載の番号
補助事業者番号	GD-70000-7123-001	
代表事業者等登録・申請日	2025/4/1	
事業期間	開始日 2025/4/10	終了日 2027/3/31
		一所定様式4-②の「事業期間」を

本補足様式は月単位で契約の場合に記載してください。

所定様式5-①には次のとおり転記してください

- ・購入日は集計されたサブクリプションID毎の一番早い月契約の日
- ・契約(耐用)期間の開始日は、一番早い月契約の開始日
- ・契約(耐用)期間の終了日は、一番遅い月契約の終了日

※行が足りない場合は行を増やして記載してください

(1)BIMソフトウェア利用費、(2)BIMソフトウェア利用関連費、(3)CDE環境構築費・利用費 (※補助対象ソフトウェアリストに掲載のものはこちらに記載)

サブスクリプション番号など	補助対象ソフトウェア登録No	商品名	購入金額 (円/税抜)	支出額 根拠資料		購入日	契約(耐用)期間	
				資料No	資料No		開始日	終了日
1234500001	50	Rebro	100,000	領収証等	3-1	2025/4/10	2025/4/10	2025/5/9
1234500001	50	Rebro	90,000	領収証等	3-1	2025/5/10	2025/5/10	2025/6/9
1234500001	50	Rebro	90,000	領収証等	3-1	2025/6/10	2025/6/10	2025/7/9
1234500001	50	Rebro	90,000	領収証等	3-1	2025/7/10	2025/7/10	2025/8/9
1234500001	50	Rebro	90,000	領収証等	3-1	2025/8/10	2025/8/10	2025/9/9
1234500001	50	Rebro	90,000	領収証等	3-1	2025/9/10	2025/9/10	2025/10/9
1234500001	50	Rebro	90,000	領収証等	3-1	2025/10/10	2025/10/10	2025/11/9
1234500001	50	Rebro	90,000	領収証等	3-1	2025/11/10	2025/11/10	2025/12/9
1234500001	50	Rebro	90,000	領収証等	3-1	2025/12/10	2025/12/10	2026/1/9
1234500001	50	Rebro	90,000	領収証等	3-1	2026/1/10	2026/1/10	2026/2/9
1234500001	50	Rebro	90,000	領収証等	3-1	2026/2/10	2026/2/10	2026/3/9
1234500002	50	Rebro	100,000	領収証等	3-2	2025/4/10	2025/4/10	2025/5/9
1234500002	50	Rebro	90,000	領収証等	3-2	2025/5/10	2025/5/10	2025/6/9
1234500002	50	Rebro	90,000	領収証等	3-2	2025/6/10	2025/6/10	2025/7/9
1234500002	50	Rebro	90,000	領収証等	3-2	2025/7/10	2025/7/10	2025/8/9
1234500002	50	Rebro	90,000	領収証等	3-2	2025/8/10	2025/8/10	2025/9/9
1234500002	50	Rebro	90,000	領収証等	3-2	2025/9/10	2025/9/10	2025/10/9
1234500002	50	Rebro	90,000	領収証等	3-2	2025/10/10	2025/10/10	2025/11/9
1234500002	50	Rebro	90,000	領収証等	3-2	2025/11/10	2025/11/10	2025/12/9
1234500002	50	Rebro	90,000	領収証等	3-2	2025/12/10	2025/12/10	2026/1/9
1234500002	50	Rebro	90,000	領収証等	3-2	2026/1/10	2026/1/10	2026/2/9
1234500002	50	Rebro	90,000	領収証等	3-2	2026/2/10	2026/2/10	2026/3/9
1234500003	50	Rebro	100,000	領収証等	3-3	2025/4/10	2025/4/10	2025/5/9
1234500003	50	Rebro	90,000	領収証等	3-3	2025/5/10	2025/5/10	2025/6/9
1234500003	50	Rebro	90,000	領収証等	3-3	2025/6/10	2025/6/10	2025/7/9
1234500003	50	Rebro	90,000	領収証等	3-3	2025/7/10	2025/7/10	2025/8/9
1234500003	50	Rebro	90,000	領収証等	3-3	2025/8/10	2025/8/10	2025/9/9
1234500003	50	Rebro	90,000	領収証等	3-3	2025/9/10	2025/9/10	2025/10/9
1234500003	50	Rebro	90,000	領収証等	3-3	2025/10/10	2025/10/10	2025/11/9
1234500003	50	Rebro	90,000	領収証等	3-3	2025/11/10	2025/11/10	2025/12/9
1234500003	50	Rebro	90,000	領収証等	3-3	2025/12/10	2025/12/10	2026/1/9
1234500003	50	Rebro	90,000	領収証等	3-3	2026/1/10	2026/1/10	2026/2/9
1234500003	50	Rebro	90,000	領収証等	3-3	2026/2/10	2026/2/10	2026/3/9

月契約の根拠資料の記載内容と突合ができるように記載してください。

- ・令和8年2月28日までに支払い済のものが補助対象となります。
 - ・契約が月単位となるソフトウェアについては、根拠資料に基づきサブスクリプションID別にこちらの様式に記載してください。
 - ・所定様式⑥には本補足様式で集計されたソフトウェア毎に1行で記載してください。
 - ・同じサブスクリプションIDで複数ライセンスとなっているものもサブスクリプションID単位の記載で結構です。

	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
	正しい登録Noを入力してください。					
合計		3,000,000				

↓ ピボットテーブルを使用しております。更新は手動で行うかファイルを開く時に計算されます。

行ラベル	合計 / 購入金額	
1234500001	1,000,000	⇐ 1ライセンス目合計
Rebro	1,000,000	
1234500002	1,000,000	⇐ 2ライセンス目合計
Rebro	1,000,000	
1234500003	1,000,000	⇐ 3ライセンス目合計
Rebro	1,000,000	
総計	3,000,000	

合計 3,000,000

完了実績報告(所定様式5-②)

プロジェクト名称	○○○○○ビル新築工事
プロジェクト番号	GD-70000-7123
補助事業者	株式会社●●●●●建設
補助事業者番号	GD-70000-7123-001
代表事業者等登録・申請日	2025/4/1
事業期間	開始日 完了日 2025/4/10 2027/3/31

令和7年度事業 記入例

BIM講習を受講するための交通費は
補助対象外です。支出額に対し一部が補
助対象となる場合、
補助対象経費の按分根
拠を記載してください。

(6) BIM講習の実施費用

	申請区分	講習名	補助対象ソフトウェア登録No その他	実施主催者	実施会場	参加者数 内補助対象	支出額・講習内容 根拠資料		注文日 (契約日)	支払日	支出額 単位:円 (税抜き)	補助対象経費 単位:円	備考
								添付資料No					
1	実績	Revit建築意匠設計講習	3	○○○○	○○○○	4	2	領収書等	6	2025/5/1	2025/5/20	176,000	88,000 補助対象割合 50%:2人/4人
2	実績	BIM colabotate Pro導入支援	26	○○○○	○○○○	4	2	領収書等	7	2025/5/10	2025/5/30	300,000	150,000 補助対象割合 50%:2人/4人
3	実績	Rebro講習	50	○○○○	○○○○	5	2	領収書等	8	2025/6/1	2025/6/10	310,000	124,000 補助対象割合 40%:2人/5人
4	実績	株式会社●●●●●建設 社内講習	3 26,27	株式会社●●●●●建設 会議室	●●●●●建設 会議室	10	2	領収書等	9			1,800,000	360,000 補助対象割合 20%:2人/10人
5													
6													
7		講習の対象となるソフトウェアについて、実施支援室ホームページに掲載の「補助対象ソフトウェアリスト」の登録No.を記載してください。											
8													
9													
10		・完了実績報告において額が確定したものは【実績】を選択してください。 ・未払いを含む場合は【予定】を選択してください。											
11													
12													
13													
14		BIM講習実施費は下記の3種類に分類され、記載する必要がある様式が異なります。											
15		＜(1)設計又は施工を行う事業者が外部で実施するオープンな講習に参加する場合や一般的な講習サービスを利用する場合＞											
16		・所定様式5-②及び5-③-1に申請内容を記載してください。 ・完了実績報告では下記の根拠資料を提出いただきます。											
17		a) 講習会に参加した事が確認できる資料(受講証明書等)、利用する補助対象ソフトウェアの講習会であることが確認できる資料(カリキュラム等) b) 支払った事が確認できるできる書類(領収書)											
18		＜(2)設計又は施工を行う事業者からの委託によりクローズドの講習を行う場合＞											
19		・所定様式5-②及び5-③-1に申請内容を記載してください。 ・完了実績報告では下記の根拠資料を提出いただきます。											
20		a) 講習会に参加した事が確認できる資料(受講証明書等)、利用する補助対象ソフトウェアの講習会であることが確認できる資料(カリキュラム等) b) 委託契約の時期、委託期間、委託契約の内容が分かる仕様書、支払金額がわかる領収書等											
21		＜(3)設計又は施工を行う事業者が自社のリソースを使って自社職員や関係事業者の職員の講習を行う場合＞											
22		・所定様式5-②、5-③-1並びに5-③-2に申請内容を記載してください。 ・所定様式5-③-2には、講師謝金や会場費等の個別経費を記載してください。 ・完了実績報告では下記の根拠資料を提出いただきます。											
23		a) 講習会に参加した事が確認できる資料(受講証明書等)、利用する補助対象ソフトウェアの講習会であることが確認できる資料(カリキュラム等) b) 講師謝金、会場費、テキスト印刷費、機器レンタル費等の契約時期、支払金額がわかる領収書等											
24													
25													
26													
27													
		計										722,000	

① 領収書等支出根拠資料毎に記載してください。

② 同じ講習の場合は、カリキュラム等の根拠資料は、同じ添付書類Noを記載してください。

③ 代表事業者が自ら社内で実施する場合は、明細は所定様式5-③-2に記載し、本様式には1行で総額を記載してください。

④ 講習を外部委託により実施する場合も、明細の分かる契約関連資料を添付し、本様式には1行で総額を記載してください。

完了実績報告(所定様式 5-③-1)

令和7年度事業 記入例

プロジェクト名称	○○○○○ビル新築工事	
プロジェクト番号	GD-70000-7123	
補助事業者	株式会社●●●●●建設	
補助事業者番号	GD-70000-7123-001	
代表事業者等登録・申請日	2025/4/1	
事業期間	開始日	完了日
	2025/4/10	2025/9/10

(6) BIM講習の実施費用 (受講者名簿)

完了実績報告(所定様式5-③-2)

プロジェクト名称	〇〇〇〇〇ビル新築工事	
プロジェクト番号	GD-70000-7123	
補助事業者	株式会社●●●●●建設	
補助事業者番号	GD-70000-7123-001	
代表事業者等登録・申請日	2025/4/1	
事業期間	開始日 2025/4/10	完了日 2027/3/31

令和7年度事業 記入例

支出額に対し一部が補助対象外となる場合、補助対象経費の按分根拠を記載してください。

(6) BIM講習の実施費用（明細）

申請区分	講習名	実施日	補助対象経費内訳	支出額等 根拠資料 資料No	注文日 (契約日)	支払日	支出額 単位：円 (税抜き)	補助対象経費 単位：円	備考
1 実績	株式会社●●●●●建設 社内講習	2025/5/20	講師謝金(〇〇株式会社：〇〇様)	領収書等 9	2025/6/1	2025/6/10	100,000	20,000	補助対象割合 20%：2人/10人
2 実績	株式会社●●●●●建設 社内講習	2025/5/20	テキスト印刷代	領収書等 9	2025/6/5	2025/6/10	30,000	6,000	補助対象割合 20%：2人/10人
3 実績	株式会社●●●●●建設 社内講習	2025/5/20	大型モニターレンタル代	領収書等 9	2025/6/5	2025/6/10	35,000	7,000	補助対象割合 20%：2人/10人
4 実績	株式会社●●●●●建設 社内講習	2025/5/20	貸会議室賃料	領収書等 9	2025/6/5	2025/6/10	15,000	3,000	補助対象割合 20%：2人/10人
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
							180,000	36,000	

※ 社内実施による場合の明細は本様式に記載してください。

完了実績報告(所定様式5-④)

プロジェクト名称	○○○○○ビル新築工事		
プロジェクト番号	GD-70000-7123		
補助事業者	株式会社●●●●●建設		
補助事業者番号	GD-70000-7123-001		
代表事業者等登録・申請日	2025/4/1		
事業期間	開始日	完了日	
	2025/4/10	2027/3/31	

令和7年度事業 記入例

<代表事業者・協力事業者社員又は派遣社員による配置の場合>

(4) BIMコーディネーター人件費

	対象者				補助対象期間(プロジェクト従事期間)		補助対象期間 支出給与 総額(単位:円)	当プロジェクトの 従事割合①	補助対象業務の 従事割合②	支出給与等根拠資料	補助対象経費 (単位:円)	
	所属	職位	姓	名	開始日	終了日						
1	建築部	課長	○○	○○	2025/4/10	2026/2/28	8,000,000	50.0%	20.0%	源泉徴収票	10	800,000
2												0
3												0

左記のプロジェクト従事期間中に支出された給与を記載してください。※1年間の支給総額ではありません。

本プロジェクトに係る業務の内、補助対象となる業務の割合を記載してください。

(5) BIMマネジャー人件費

	対象者				補助対象期間(プロジェクト従事期間)		補助対象期間 支出給与 総額(単位:円)	当プロジェクトの 従事割合①	補助対象業務の 従事割合②	支出給与等根拠資料	補助対象経費 (単位:円)	
	所属	職位	姓	名	開始日	終了日						
1	建築部	係長	○○	○○	2025/4/10	2026/2/28	6,000,000	50.0%	20.0%	源泉徴収票	11	600,000
2												0
3												0
4												0
5												0
6												0
7												0
8												0
9												0
10												0
11												0
12												0
13												0
14												0
15												0

担当している他の事業を除いた、当プロジェクトの従事割合を記載してください。

根拠資料として以下を提出してください。

- ・代表事業者社員や協力事業者社員を配置する場合は「源泉徴収票」もしくは「賃金台帳」
- ・個人事業主の場合は「税務申告書の該当部分・BIMに係る受託業務の契約書・請求書・領収書(資金の流れが確認できる資料)」
- ・派遣社員の場合は「派遣契約書・請求書・領収書(資金の流れが確認できる資料)」

※協力事業者については、(7)-4に関するBIMモーダー人件費は補助対象外、BIMコーディネーター人件費は外注費のみ補助対象になります ※補助額上限1,000千円(補助対象経費上限は2,000千円)

リストに無い場合は直接入力してください。

<根拠資料について>

- ・注文書、契約書、納品書、領収書等の根拠資料の名称と資料No.を記載してください。
- ・支払根拠資料と突合できるように資料No.はデータファイルおよび各ページにも明記してください。

(7)-④BIMモーダー人件費(BIMマネジャーのサポート)施工のみ対象

	対象者				補助対象期間(プロジェクト従事期間)		補助対象期間 支出給与 総額(単位:円)	当プロジェクトの 従事割合①	補助対象業務の 従事割合②	支出給与根拠資料	補助対象経費 (単位:円)	
	所属	職位	姓	名	開始日	終了日						
1	○○株式会社	派遣社員	○○	○○	2025/4/10	2026/2/28	5,000,000	50.0%	10.0%	源泉徴収票	12	250,000
2												0
3												0
4												0
5												0
6												0
7												0
8												0
9												0
10												0
11												0
12												0
13												0
14												0
15												0

派遣社員の場合は、担当者の所属会社を記載してください。

外注費を含む計

250,000

1,600,000

完了実績報告(所定様式 5 -⑤)

プロジェクト名称	○○○○○ビル新築工事	
プロジェクト番号	GD-70000-7123	
補助事業者	株式会社●●●●建設	
補助事業者番号	GD-70000-7123-001	
代表事業者等登録・申請日	2025/4/1	
事業期間	開始日	完了日
	2025/4/10	2027/3/31

令和7年度事業 記入例

<外部委託契約の場合>

(4) BIMコーディネーター外注費

	委託先会社名	委託業務名称	補助対象期間		委託契約期間		契約額 (単位:円)	当プロジェクトの 業務割合①	補助対象業務の 業務割合②	契約内容・支払根拠資料	資料No	補助対象経費 (単位:円)
			開始日	終了日	開始日	終了日						
1	○○株式会社	○○○○○	2025/4/10	2026/2/28	2025/4/10	2027/2/28	20,000,000	22.5%	10.0%	契約書他	13	450,000
2												0
3										本プロジェクトで行う業務の内、補助対象となる業務の割合を記載してください。		0
												450,000

(5) BIMマネジャー外注費

	委託先会社名	委託業務名称	補助対象期間		委託契約期間		契約額 (単位:円)	当プロジェクトの 業務割合①	補助対象業務の 業務割合②	契約内容根拠資料	資料No	補助対象経費 (単位:円)
			開始日	終了日	開始日	終了日						
1	○○株式会社	●●●●●	2025/4/10	2026/2/28	2025/4/10	2027/2/28	20,000,000	22.5%	20.0%	契約書他	13	900,000
2												0
3												0
4												0
5												0
6												0
7												0
8												0
9												0
10												0
11												0
12												0
13												0
14												0
15												計 900,000

(7)-④BIMモデラー外注費(BIMマネジャーのサポート) ※施工のみ

	委託先会社名	委託業務名称	補助対象期間		委託契約期間		契約額 (単位:円)	当プロジェクトの 業務割合①	補助対象業務の 業務割合②	契約内容根拠資料	資料No	補助対象経費 (単位:円)
			開始日	終了日	開始日	終了日						
1	○○株式会社	△△△△△	2025/4/10	2026/2/28	2025/4/10	2027/2/28	20,000,000	22.5%	30.0%	契約書他	13	1,350,000
2												0
3												0
4												0
5												0
6												0
7												0
8												0
9												0
10												0
11												0
12												0
13												0
14												0
15												計 1,350,000

※一つの契約でBIMコーディネーター、BIMマネジャー、BIMモデラーが含まれる場合は、別途内訳の根拠を提出してください。

完了実績報告(所定様式 5 -⑥)

プロジェクト名称	○○○○○ビル新築工事		
プロジェクト番号	GD-70000-7123		
補助事業者	株式会社●●●●●建設		
補助事業者番号	GD-70000-7123-001		
代表事業者等登録・申請日	2025/4/1		
事業期間	開始日 2025/4/10	完了日 2027/3/31	

令和 7 年度事業 記入例

<代表事業者・協力事業者社員又は派遣社員による配置の場合>

(7)-① 導入初期のBIMモデル作成に係るBIMモーダーの配置に係る費用

	対象者				補助対象期間(プロジェクト従事期間)		補助対象期間 支出給与 総額(単位:円)	当プロジェクトの 従事割合①	補助対象業務の 従事割合②	支出給与等根拠資料	補助対象経費 (単位:円)	
	所属	職位	姓	名	開始日	終了日						
1	建築部	課長	○○	○○	2025/4/10	2026/2/28	5,000,000	50.0%	30.0%	源泉徴収票	12	750,000
2												0
3												0

左記のプロジェクト従事期間中に支出された給与を記載してください。※1年間の支給総額ではありません。

本プロジェクトに係わる業務の内、補助対象となる業務の割合を記載してください。

(7)-② BIMの高度な活用を図るためのBIMモデル作成に係るBIMモーダーの配置に係る費用

	対象者				補助対象期間(プロジェクト従事期間)		当プロジェクトの 従事割合①	補助対象業務の 従事割合②	支出給与等根拠資料	補助対象経費 (単位:円)		
	所属	職位	姓	名	開始日	終了日						
1	建築部	係長	○○	○○	2025/4/10	2026/2/28	4,000,000	50.0%	30.0%	源泉徴収票	13	600,000
2											0	
3											0	
4											0	
5											0	
6											0	
7											0	
8											0	
9											0	
10											0	
11											0	
12											0	
13											0	
14											0	
15											0	

担当している他の事業を除いた、当プロジェクトの従事割合を記載してください。

リストに無い場合は直接入力してください。

<根拠資料について>

- ・注文書、契約書、納品書、領収書等の根拠資料の名称と資料No.を記載してください。
- ・支払根拠資料と突合できるように資料No.はデータファイルおよび各ページにも明記してください。

(7)-③ 維持管理BIMモデル作成に係るBIMモーダーの配置に係る費用

	対象者				補助対象期間(プロジェクト従事期間)		当プロジェクトの 従事割合①	補助対象業務の 従事割合②	支出給与根拠資料	補助対象経費 (単位:円)		
	所属	職位	姓	名	開始日	終了日						
1	建築部	派遣社員	○○	○○	2025/4/10	2026/2/28	4,000,000	50.0%	10.0%	源泉徴収票	11	200,000
2											0	
3											0	
4											0	
5											0	
6											0	
7											0	
8											0	
9											0	
10											0	
11											0	
12											0	
13											0	
14											0	
15											0	

計
外注費を含む計

200,000
1,325,000

完了実績報告(所定様式 5 -⑦)

プロジェクト名称	○○○○○ビル新築工事	
プロジェクト番号	GD-70000-7123	
補助事業者	株式会社●●●●建設	
補助事業者番号	GD-70000-7123-001	
代表事業者等登録・申請日	2025/4/1	
事業期間	開始日 2025/4/10	完了日 2027/3/31

令和 7 年度事業 記入例

<外部委託契約の場合>

(7)-① 導入初期のBIMモデル作成に係るBIMモデラーの配置に係る費用

※導入初期のBIMモデル作成に係るBIMモデラーの配置に係る費用については、委託する場合は補助対象となりません。

(7)-② BIMの高度な活用を図るためのBIMモデル作成に係るBIMモデラーの配置に係る費用

	委託先会社名	委託業務名称	補助対象期間		委託契約期間		契約額 (単位:円)	当プロジェクトの 業務割合①	補助対象業務の 業務割合②	契約内容根拠資料	補助対象経費 (単位:円)
			開始日	終了日	開始日	終了日				資料No	
1	○○株式会社	●●●●●	2025/4/10	2026/2/28	2025/4/10	2027/3/31	20,000,000	22.5%	50.0%	契約書他	13
2											0
3											0
4			他のプロジェクトとの併用の場合は、補助対象期間の期間割合と当該プロジェクトにおける従事割合を踏まえた複合の率を ご自分で算定して記載していただく必要があります。 例) 補助対象期間(2025/2/15～2025/2/28 : 380日間) 委託契約期間(2025/2/15～2027/6/15 : 867日間) 当該プロジェクトにおける従事割合 : 0.5 $380/867 \times 0.5 = 0.219 = 21.9\%$ ※業務日誌の記録を基に算出など、算定根拠がある場合は、当該根拠資料に基づく算定になります。								0
5									<根拠資料について> ・注文書、契約書、納品書、領収書等の根拠資料の名称と資料No. を記載してください。 ・支払根拠資料と突合できるように資料No.はデータファイルおよ び各ページにも明記してください。		
6											0
7											0
8											0
9											0
10											0
11											0
12											0
13											0
14											0
15									計		2,250,000

(7)-③ 維持管理BIMモデル作成に係るBIMモデラーの配置に係る費用

	委託先会社名	委託業務名称	補助対象期間		委託契約期間		契約額 (単位:円)	当プロジェクトの 業務割合①	補助対象業務の 業務割合②	契約内容根拠資料	補助対象経費 (単位:円)
			開始日	終了日	開始日	終了日				資料No	
1	○○株式会社	△△△△△	2025/4/10	2026/2/28	2025/4/10	2027/3/31	5,000,000	22.5%	100.0%	契約書他	15
2											0
3											0
4											0
5											0
6											0
7											0
8											0
9											0
10											0
11											0
12											0
13											0
14											0
15											0
										計	1,125,000

※一つの契約でBIMコーディネーター、BIMマネジャー、BIMモデラーが含まれる場合は、別途内訳の根拠を提出してください。

入力値参照シート

令和7年度事業 記入例

プロジェクト名称	0
補助事業者	0
補助事業者番号	0

◆完了実績報告で所定様式4-②へ記載する数値（下記の千円単位の数値を所定様式4-②の”下段”に転記してください。）

補助対象経費別 交付申請額	交付申請額【単位：千円】													補助額計 ①+②								
	BIM活用 補助対象経費																					
	(1) ソフトウェア 利用費	(2) ソフトウェア 利用関連費	(3) CDE環境 構築・利用費	(4) BIMコー ディネー タ人件費	(5) BIMマネ ジャー人件費	(6) BIM講習 実施費	(7)BIMモデラーア人件費 制度拡充BIMモデラー				設計費 小計	建設 工事費 小計	合計	補助額	補助対象経費	補助額						
	(7)-① 導入初期の BIMモデル 作成	(7)-② 高度な活用 を図るため のBIMモデ ル作成	(7)-③ 維持管理 BIMモデル 作成	(7)-④ BIMモデラーア人 件費(BIMマネ ジャー補佐) ※施工のみ	計									(8) LCA算定 に係る人件 費	(9)～(13) CO ₂ 原単位 策定に係る 人件費等	合計						
交付申請対象額 【単位：千円】	2,324	457	361	1,250	1,500	722	750	2,850	1,325	4,925	1,600			—	13,139	6,569	2,240	3,575	5,815	5,815	12,384	0
	5-①より	5-①より	5-①より	5-④より	5-④より	5-②より	5-②より	5-⑥より	5-⑥より	5-④より	5-④より				5-⑧より	5-⑧より	5-⑧より					

◆完了実績報告で所定様式6へ記載する数値（下記の数値が正しいことを確認してください。）

	(1) ソフトウェア 利用費	(2) ソフトウェア 利用関連費	(3) CDE環境 構築・利用費
補助対象経費 【単位：千円】	2,324	457	361
完了実績報告以降対象額 【単位：千円】	358	70	55
開始日	2025/4/10 2026/4/9	2025/4/10 2025/4/10	2025/4/10 2026/4/9
終了日			
	5-①より	5-①より	5-①より

※「完了実績報告以降対象額」がゼロの場合は、表中に数値は表示されません。

←「補助対象経費」に記載する数値

←「内、超分〇〇千円/税抜」に記載する数値

←「利用開始時期」に記載する日付

←「利用終了時期」に記載する日付

完了実績報告(所定様式 6)

国土交通大臣 殿

令和 7 年度事業 記入例

代表事業者登録事業者

株式会社●●●●●建設

代表取締役 ○○○○

建築GX・DX推進事業に係る補助対象事業の補助事業完了後
継続した利用に関する国土交通大臣承認申請

標記の件について、「建築GX・DX推進事業募集要領」6.2(1)(2)(3)の補助対象経費が購入価格2万円以上であり、かつ実績報告以降も利用するため、以下の通り補助事業完了後も当該プロジェクトの建築BIM及びLCA算定に利用する旨、国土交通大臣に承認申請する。

1. 代表事業者登録番号	GD-70000
2. プロジェクト名称	○○○○○ビル新築工事
3. プロジェクト番号	GD-70000-7123
4. 交付決定通知書番号	交00000号
5. 補助事業者	株式会社●●●●●建設
6. 補助事業者番号	GD-70000-7123-001
7. 補助対象経費の内、承認対象経費	

(1)BIMソフトウェア利用費	・利用開始時期	2025/4/10	・利用終了時期	2026/4/9
	・補助対象経費	2,324 千円/税抜	(内、超分 127 千円/税抜)	
(2)BIMソフトウェア関連費	・利用開始時期	2025/4/10	・利用終了時期	2026/4/9
	・補助対象経費	343 千円/税抜	(内、超分 343 千円/税抜)	
(3)CDE環境構築費・利用費	・利用開始時期	2025/4/10	・利用終了時期	2026/4/9
	・補助対象経費	361 千円/税抜	(内、超分 55 千円/税抜)	

以上